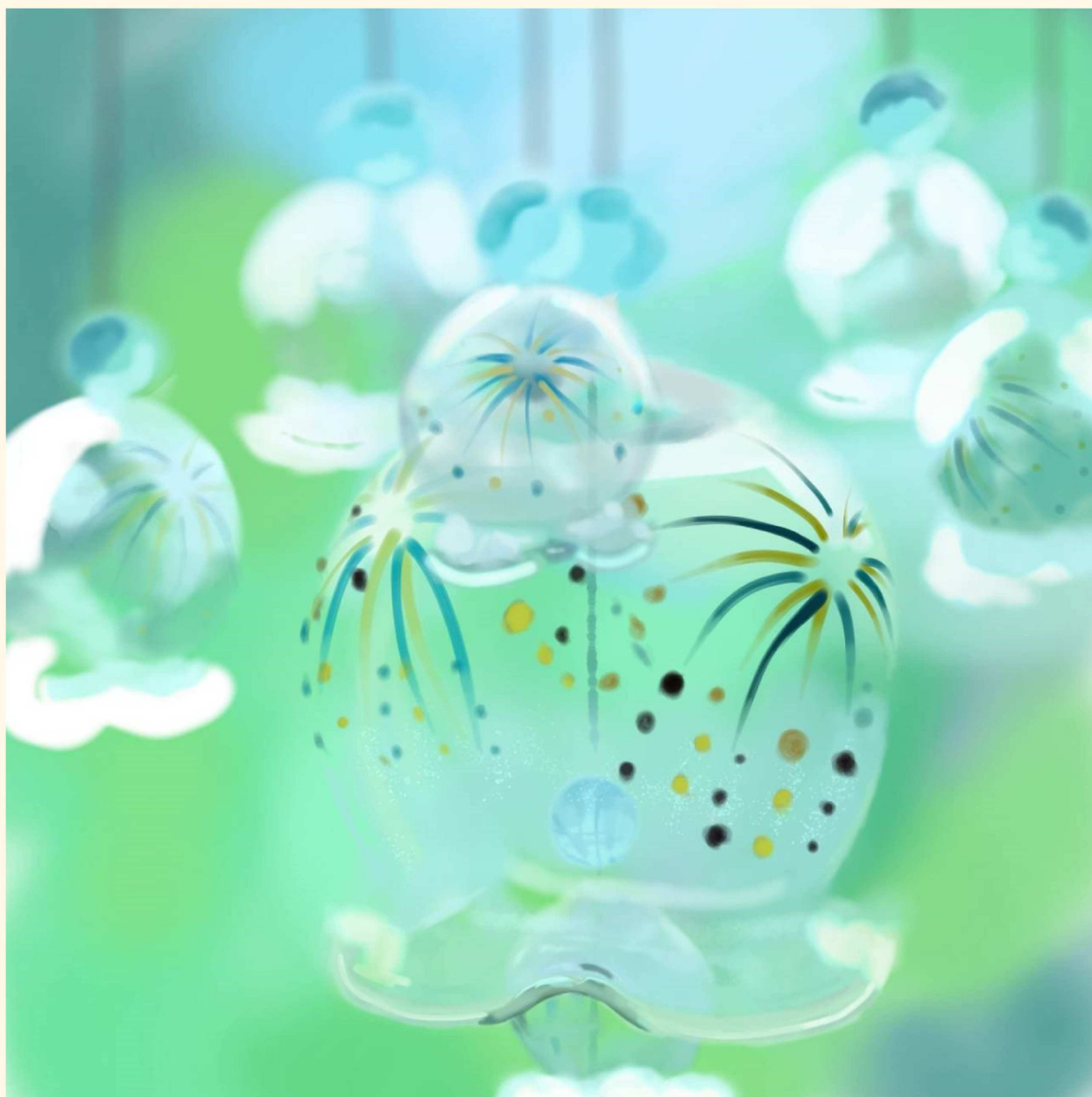


こくりにゆうだよ



8月号

大阪府立池田高等学校 2年 諸岡ひなた
「鬱陶しい暑さもこの音色で」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



おまつり地球一周クラブ

ペルーを知ろう！

8月18日(金) 10:30~12:00

ペルー出身の講師による母国の話と遊びで交流する。

対象：小・中学生

定員：10人(申込先着順)

参加費：無料

申込：8月14日(月)までに電話・来館・メールで受付。

みんなで楽しむ国際交流

世界の『ミカタ』

8月26日(土) 11:00~12:30

エクアドル・中国出身の講師との交流やワークショップなどを通して、国際交流について考える。

定員：20人(申込先着順)

会場：市民公益活動支援センター
(豊中市庄内幸町4丁目29-1)

参加費：無料

申込：メール・電話にて受付

申込先：06-6843-4343(とよなか国際交流センター)

とよなか国際交流フェスタ

ボランティア説明会

9月3日(土) 15:30~16:30

12月2日(土)開催のとよなか国際交流フェスタ運営ボランティア希望者への説明会。

対象：11月5日(日)、12月1日(金)の準備会及び12月2日(土)のフェスタに参加可能な方

定員：5人(申込先着順)

費用：無料

申込：電話、来館、メールにて申込。

6/9（金）多文化・多言語セミナー「ネパールの今を知ろう～社会・政治の課題から」を開催しました！

6月9日（金）18:30～20:00に「ネパールの今を知ろう～社会・政治の課題から」を実施しました。講師の小倉清子さんは30年前から現地に在住し、ジャーナリストとしてネパールの政治について取材・発信してこられました。今回は講師の一時帰国に合わせて急遽企画したのですが、短い広報期間にも関わらず33人に参集いただき、このテーマへの関心の高さがうかがえました。

当日は、ネパールの政治状況の変遷や、混乱する社会状況下で若者が海外流出する問題、一方、既存の政党に属さない若手政治家の活躍や希望など、主に政治の視点で解説いただき、ネパール社会の過去と現在を知ることができました。質疑応答も活発に行われ、参加者からは「ネパールの政治の流れが、2015年の大地震やコロナ禍など政治外の災害を機に進んできた経緯が興味深かったです」「政党の民主化、世代交代の問題という核心はつくづくその通りだと思いました」など、普段知りえない貴重な情報を得る機会となったという声が多く寄せられました。今後もこのような学びの機会を設けていきたいと考えています。（事務局次長・山本愛）



講師の小倉清子さん

【報告・後編】 多文化子育て支援ボランティア養成講座を開催しました！

※報告・前編は『こくりゅうだより7月号』に掲載しています。

第三回（5/30）「とよなか国際交流協会／『おやこでにほんご』・『多文化子ども保育にこにこ』の活動紹介と外国人ママのお話」

講師：現役ボランティア、参加者の外国人ママ、山本房代（とよなか国際交流協会職員）

第3回の前半は、国際交流協会職員の山本より在住外国人の現状と社会が問われている課題についてお話しました。後半は、現役ボランティアより活動の現状についての報告があり、活動を始めて1～2年のボランティアの皆さんによる臨場感あふれる発表に、参加者はじっと聞き入っておられました。

また、「おやこでにほんご」の活動参加者の外国人ママたちもグループに入り、活動の魅力を語ってくれるなど、それぞれ交流を深めている姿が印象的でした。最後に皆で取り組んだ、幼稚園のお便りを外国語で読むというワークを通じて、外国人の保護者の困り感を実感した人も多かったようです。

講座を経て、20人の新ボランティアが活動をスタートする予定です。

センター内での活動である『多文化子ども保育にこにこ』と、センターを飛び出して外国人親子とつながる『おやこでにほんご』を、協会とボランティアとで協力してすすめていきます。ボランティアの皆さん、どうぞよろしくお願いします！（協会職員・山本房代）



第3回講座でのワークの様子

『おやこでにほんご』、『多文化子ども保育にこにこ』各活動の様子



新しい「にこにこ」ボランティアさんがリニューアルしてくださいました



おかまちおやこ・七夕飾り製作の様子



『おやこでにほんご』七夕飾りづくり

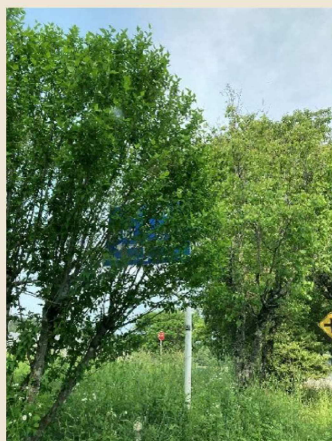
協会事業（哲学カフェ、プロジェクト“まんかふえ”等）に参加していた辻明典さんが、2018年度より故郷である福島県南相馬市に戻り、教員をしています。辻さんからの福島からの便りをどうぞ。

2023年5月1日、福島県相馬郡飯館村の帰還困難区域で、一部の避難指示が、解除された。東京電力福島第一原子力発電所の事故が起きてから、12年以上の月日が流れた。

先日、一部の避難指示が解除された飯館村の長泥地区を歩いてきたのだが、自分の記憶を辿ってみても、長泥地区を歩くのは、私にとって20年以上前のことのような気がする。子どもの頃に、両親に連れられて歩いた記憶が、うっすらと残っている。おそらく、小学生の頃だっただろうか。はっきりと覚えているのは、あの頃は、田畑は整えられていたし、牧場もあったということだ。原子力発電所が事故を起こす前は、自然と共に暮らす人たちの姿が、確かに存在していた。



川のせせらぎが響き渡る、こんなにも美しい風景の中に、放射性物質が漂っているとは、想像したくもないが、それは紛れもない事実でもある。人の姿がほとんど見えなくなっても、川は変わらずに存在し、せせらぎも変わらずに聞こえてくる。



樹木や草木の生命力というのはすさまじく、人工物など容易に覆い隠してしまうほどだ。道路にたずんでいたはずの看板は、木々に覆われ、注意深く観察しなければその情報を読み取れないほどだ。自然を制御しようという姿勢は、おこがましいのかもしれない。

〈核災〉があらわにしているのは、この世界に救っている、根深い植民地主義である。それが搾取の構造を孕んでいることは、論を俟たない。都心から離れた過疎地に原子力発電所を押しつけられ、作られた電力も都心に搾取されている。

一度でも原発事故が起これば、人が住めなくなる地域が生まれる。原子力発電所の恩恵を受けていなかった飯館村は、全村避難を強いられた。突然、空から降りかかった理不尽さに、さぞかし腹が立っただろうし、無念でもあっただろう。12年もたつと、負の記憶すらも、社会からは忘れ去られていくのだろうか。

長泥地区の、小さな祠にあった彫りもの。随分と風化してしまっているが、心なしか、怒りがにじみでた表情に見えた。そう感じたのは、私だけだろうか。



今後のイベント情報 ※どちらもとよなか国際交流センターで開催します。

日本語ボランティア養成講座

9月12日(火)、19日(火)、26日(火)

※時間はいずれも10:30~12:30

外国人の現状を知り、ボランティア活動での大事な視点を学ぶ。

定員：25人(申込先着順)

対象：講座終了後ボランティアとして活動できる人

参加費：無料

申込：8月8日(火)10時より電話・来館にて受付

その他：ボランティア活動日は月曜日・金曜日・日曜日いずれも午前、木曜日午後(同センター)、木曜日午前(千里公民館)、木曜日夜(オンライン)、日曜日午後(庄内公民館)

外国人親子のための

入園準備説明会

9月1日(金)14:00~15:30

幼稚園・保育園・こども園の制度や申込みの方法について、子育て支援センター職員からの説明を受けて学ぶ。

定員：10人(申込先着順)

対象：外国にルーツを持つ子どもの保護者

参加費：無料

申込：メール・電話・来館にて受付

その他：英語、中国語、韓国・朝鮮語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ネパール語、ベトナム語の通訳あり。

2023

8月

の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。
記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
31 もつと 相談	01 相談 こんぱす	02 休館日	03 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	04 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	05 相談 若者	06 がちや 庄内 貸室抽選会
07 もつと 相談	08 相談 こんぱす	09 休館日	10 千里 相談	11 山の日 国流シネマカフェ 「ブルーバリュー」 14:00~16:00	12 相談	13 サンプル
14 相談	15 相談 こんぱす	16 休館日	17 相談 サンプレイス インテンシヴ 10:00~12:00	18 相談 こんぱす おまつり地球一周クラブ 10:30~12:00	19 相談	20 がちや サンプル 庄内 サンプレイス インテンシヴ 13:00~15:00
21 もつと 相談	22 相談 こんぱす	23 休館日	24 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	25 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	26 相談 世界の『ミカタ』 11:00~12:30	27 がちや 母語 サンプル 庄内
28 もつと 相談	29 相談 こんぱす	30 休館日	31 木ひる にこにこ 相談 オンライン	01	02	03

◆赤字表記の活動については、活動内容を変更している場合があります。詳しい情報については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

センターが主催する定例事業

月曜日…	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日…	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日…	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンライン日本語	13:30~15:20 13:30~15:30 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日…	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日…	韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談 若者のたまりば※第1土曜日のみ	9:30~11:30 11:00~16:00 14:00~16:00
日曜日…	にちようがちやがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプレイス 庄内にほんご(庄内コラボセンターで実施)	10:00~12:00 10:00~12:00 13:00~15:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

サンプレイス・インテンシヴ

ふだんの活動では子どもたちが自分でやりたいことを決めて、活動中の時間を過ごすサンプレイス。今年も夏休み企画として、大学生のボランティアが夏休みの宿題や勉強のわからないところをサポートします。

夏休みの終わりに、とよなか国際交流センターで集中して勉強してみませんか？1日だけの参加もOKです。

申込・参加、お待ちしております！

日時：8月17日(木)10:00~12:00、20日(日)13:00~15:00
場所：とよなか国際交流センター
対象：外国にルーツをもつ小学生~高校生、各日6人
申込：8月15日(火)までに電話・来館・メールにて申込。
問合せ先：とよなか国際交流協会(06-6843-4343)

とよなか国際交流センターおしらせ 「こくりゅうだより」第172号(2023年8月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会
住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間：9:00~21:30(水曜休館)
TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375
E-Mail:atoms@a.zaq.jp WEB:http://www.a-atoms.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!
「とよなか国際交流センター」で検索!

